

- 問1 7世紀初めのアラビア半島において、ムハンマドが唯一神アッラーの啓示を受けたとして開き、現代でも世界中に多くの信者がいる宗教は何ですか。 (2019年 埼玉県公立入試 類似)
1. 仏教 2. ヒンドゥー教 3. イスラム教 4. キリスト教
- 問2 古代中国の文明が発展する過程で、思いやりの心（仁）と正しい行い（礼）を基本とした政治を説き、のちに日本や朝鮮半島などの東アジア諸国の政治や教育に大きな影響を与えた人物は誰ですか。 (2019年 千葉県公立入試 類似)
1. シャカ 2. 孔子 3. 卑弥呼 4. 始皇帝
- 問3 西暦1世紀、日本では倭の奴国の王が中国の漢（後漢）から金印を授かったとされる時期において、地中海を囲む広大な領土を支配していたローマ帝国の様子として最も適切なものを次の中から選びなさい。 (2022年 佐賀県公立入試 類似)
1. 広大な領土を統治するために、軍隊の移動を支える道路網や、都市生活に不可欠な水道などの公共施設が整備された。
2. メソポタミアにおいて、粘土板に商取引の記録を残すための楔形文字が発明され、高度な文明が築かれた。
3. アテネなどのポリス（都市国家）を中心に、市民が政治に参加する民主政治が最も盛んに行われた。
4. 古代ギリシャ・ローマの文化を復興させようとするルネサンスの動きが広まり、レオナルド・ダ・ヴィンチらが活躍した。
- 問4 古代メソポタミア文明において編纂されたハンムラビ法典の歴史的な意義について、当時の社会状況を踏まえた説明として最も適切なものはどれですか。 (2026年 岐阜県公立入試 類似)
1. ナイル川の氾濫を予測する天文学と結びつけ、農業の時期を厳格に管理することで、神の化身としての王の権威を強化しようとした。
2. カースト制度と呼ばれる厳格な身分秩序を法的に正当化し、宗教的な儀礼を遵守させることで、都市の衛生状態を保とうとした。
3. 身分制度を完全に否定し、すべての人々が法の下で平等であることを宣言することで、市民による民主的な政治を実現しようとした。
4. 法を文章化して明示することで、支配者の主観による不公平な裁判を防ぎ、多民族が混在する広大な領土を安定して統治しようとした。
- 問5 日本の縄文時代と同じ時期、世界各地では大河の流域を中心に古代文明が成立しました。中国の黄河流域で発展した文明について述べた説明として、最も適切なものはどれですか。 (2019年 山形県公立入試 類似)
1. ナイル川の流域で、洪水の時期を予測するために太陽暦を作り、死後の世界を信じてピラミッドを建設した。
2. チグリス川・ユーフラテス川の流域で、粘土板に楔形文字を刻み、独自の天文学を発展させた。
3. インダス川の流域で、モヘンジョ・ダロなどの計画的な都市を建設し、公共の浴場や下水道を整備した。
4. 黄河の流域で、高度な技術を用いた青銅器が作られ、占いなどの記録のために甲骨文字が使用された。
- 問6 11世紀末、地中海の東岸に位置するパレスチナ地方の聖地エルサレムがイスラム勢力の支配下に入ったことを受け、ローマ教皇の呼びかけによって組織されたヨーロッパ諸国の軍隊の名称を選びなさい。 (2017年 三重県公立入試 類似)
1. ルネサンス 2. 十字軍 3. ギルド 4. 宗教改革
- 問7 古代中国の王朝である殷（商）において、政治のあり方と文字の成り立ちについて述べた文として、最も適切なものを選びなさい。 (2020年 岐阜県公立入試 類似)
1. 亀の甲羅や牛の骨に占いの結果を刻む甲骨文字が使われ、それが漢字の原形となった。
2. 木簡や竹簡に墨で文字を書く技術が広まり、律令に基づいた法治国家の基礎が築かれた。
3. パピルスに記録された象形文字を用いて、ナイル川の氾濫を予測する天文学が発達した。
4. 粘土板に刻まれた楔形文字を用いて、目には目を、歯には歯をで知られる法典が記された。
- 問8 中国の黄河流域で発見された、亀の甲羅や牛の骨に複雑な形状の文字が刻まれた資料について、この文字を使用していた王朝とその背景の説明として最も適切なものはどれですか。 (2020年 三重県公立入試 類似)
1. 秦の時代に、始皇帝が文字を統一して全国で公式に使用するために定めた。
2. 殷の時代に、王が政治の重要事項を占った結果などを記録するために使用された。
3. 漢の時代に、儒教の教えを広く民衆に伝えるための石碑に刻むために作られた。
4. 隋の時代に、科挙の試験を正確に実施するために標準化された書体として広まった。
- 問9 500年、1000年、1500年、2000年といった数百年単位の区切りで日本史の時代区分を考えたとき、1800年代後半の明治維新を境界線として始まる、現在の私たちにつながる時代区分はどれですか。 (2021年 大分県公立入試 類似)
1. 中世 2. 近代・現代 3. 原始・古代 4. 近世
- 問10 紀元前2500年ごろからインダス川流域で栄えた古代文明では、石で作られた四角い印章に動物の図像とともに独自の文字が刻まれていました。この文字に関する説明として、他の文明の文字と比較した際の特徴を次の中から選びなさい。 (2025年 愛知県公立入試 類似)
1. 粘土板に刻まれることで記録が残る、現在ではその内容の多くが解明されている。
2. エジプトの象形文字やメソポタミアのくさび形文字とは異なり、現在も解読されていない。
3. フェニキア人によって考案され、後のアルファベットの起源となった。
4. 亀の甲羅や動物の骨に刻まれた文字であり、現在の漢字の原型となった。
- 問11 紀元前3世紀、戦国時代の中国を初めて統一した人物は、北方の遊牧民の侵入を防ぐためにそれまでの防壁を連結・整備しました。この人物として正しいものを次の中から選びなさい。 (2024年 京都府公立入試 類似)
1. 秦の始皇帝 2. フビライ・ハン 3. 孔子 4. 西郷隆盛
- 問12 紀元前2500年ごろ、インド亜大陸北西部のインダス川流域に成立した古代文明について、モヘンジョ・ダロやハラッパなどの遺跡に見られる都市の大きな特徴として最も適切なものはどれですか。 (2018年 東京都公立入試 類似)
1. 下水道や公衆浴場などが整備された、高度な計画都市が建設された
2. ジググラトと呼ばれる聖塔を中心とした、複数の都市国家が形成された
3. 青銅器とともに甲骨文字が用いられた、大規模なかんがい農業が行われた
4. 国王の権威を示すために、巨大な石造りのピラミッドや神殿が建設された
- 問13 日本列島における旧石器時代の人々の生活や道具の特徴について、その背景を含めて説明したものとして、最も適切な記述はどれですか。 (2023年 三重県公立入試 類似)
1. 弓矢を用いてシカやイノシシなどの足の速い小動物を狩り、表面を磨き上げた磨製石器を主な道具として用いた。
2. ナウマンゾウやオオツノシカなどの大型の獲物を追って移動しながら生活し、狩猟や解体には打製石器を用いた。
3. 大陸から伝わった稲作の技術により食料生産が安定し、収穫のために石包丁などの打製石器を用いた。
4. 特定の場所に定住して竪穴住居を営み、食料を保存するために表面に縄目の文様をつけた土器を使用した。